

平成21年度 調査研究事業の実施状況

1. 自主研究

- (1) 農業構造の変動と地域・地域農業の維持・発展の検討 <平成19年～21年度>
- (2) 北海道農業の軌跡にみる発展のベクトル研究 <平成21年～23年度>
「北海道農業発達史(～1960年)」の続編の編纂

2. 共同研究

- (1) 岩見沢市農業実態基礎調査委託業務 <岩見沢市:平成21年度>
岩見沢市管内の農家経営の現状と将来に向けた意向調査・分析を基に「新たな地域農業の展開方向」を提言。
- (2) 千歳市農業振興計画策定支援 <千歳市:平成21年は基礎調査>
千歳市新農業振興計画の策定に向けた事前調査。
- (3) JAこしみず農業振興計画策定支援 <JAこしみず:平成21年度>
JAこしみず農業振興計画策定に係る農家経営の現状と将来に向けた意向調査・分析。

3. 受託研究

- (1) 北海道農業を切り開く JA ルネッサンス <北農5連:平成20年～22年>
20年度:地域経済活性化策としての産業観光の創出、地元密着型の「食と農」に対する意識啓発の展開 【平成21年7月報告】
21年度:水田・畑作経営所得安定対策の組合員経営に及ぼす影響と行動対応策、個別経営体を支援するシステムの組織的展開とJAの役割
【現在調査及びとりまとめ中】
22年度:新販路開拓と流通戦略の再構築、組合員・家族の高齢者福祉の構築方向とJAの役割評価
- (2) 北海道産農畜産物の新たな需要創出(輸出拡大)に関する調査研究 <北海道農産物協会:平成21年～23年> 【本年度は調査対象国を台湾とし、11月に現地調査終了】
- (3) 3Q訪問プロジェクトの活用事例と次世代対策としての有用性に係る調査研究 <全共連北海道本部:平成21年> 【平成21年9月に報告】
- (4) 平成21年度北海道担い手育成総合支援協議会委託事業(地域農業支援システム調査) <北海道担い手育成総合支援協議会:平成21年度> 【現在調査中】
- (5) ほくでん生協組合員における系統燃料自動車事業の利用状況に関する調査業務 <ホクレン:平成21年> 【ほくでん生協組合員を対象とした利用状況・意識調査終了】
- (6) 青果物輸送における環境対応型包装資材の調査研究<ホクレン:平成21年>
【プロッコリーとゆり根について新たな包装資材の可能性に関する基礎調査中】
- (7) 農業を取り巻く環境変化における農業金融の動向調査・研究等 <北海道信連:平成21年>
- (8) 農林水産物・食品地域ブランド化プロデュース事業<JAオホーツク網走:平成20年～22年>
- (9) 大規模水田作経営管理手法の確立及び稲作経営の実態調査・研究 <北海道農産物協会:平成21年～22年>
- (10) 新たな食料・農業・農村基本計画への提言策定支援 <JA北海道中央会:平成21年>
【平成21年7月報告】

- (11) エチレン農薬登録(特定農薬)申請書策定支援 <北海道馬鈴薯協議会:平成21年>
- (12) 平成21年度北海道担い手育成総合支援協議会委託事業(モデル経営体における生産費調査)<北海道担い手育成総合支援協議会:平成21年>
- (13) SS店頭会員及び配送客の居住分布からみた顧客方策について <ホクレン:平成21年>
【平成21年7月報告】

4. 診断事業

- (1) 農業農協問題懇話会への支援 <JAカレッジ>
【平成21年10月、山下一仁著「農協の大罪」反論の勉強会を実施】
- (2) 空知管内の農業振興とJA運営の展開に向けた取り組みに係る情報提供並びに講師紹介・派遣業務 <空知管内農協組合長会>

当研究所への共同研究・受託研究・講師派遣のご依頼、ご相談、ご意見・ご質問などございましたら、ご遠慮なく下記まで連絡くださいますようお願いいたします。

<連絡先> 社団法人 北海道地域農業研究所
tel.011(281)2566 fax.011(281)2707
E-mail: office@chiikinouken.or.jp

平成21年度 農業総合研修会開催のお知らせ

講演テーマ「北海道自立への展望」

講師 北海道経済連合会
会長 近藤 龍夫氏
(北海道電力株式会社 取締役会長)

開催日時 平成22年3月9日(火) 15:00~16:45

開催場所 共済サロン「芙蓉の間」
札幌市中央区北4条西1丁目 共済ビル8階

問い合わせ 社団法人 北海道地域農業研究所
TEL 011(281)2566
FAX 011(281)2707
E-mail kamimune@chiikinouken.or.jp 担当: 上 宗